

## 医療政策学講座

【教育】	
1. 到達目標	学部教育においては、地域医療の現状や地域医療を取り巻く制度的な枠組みについて教育し、超高齢社会の到来に伴って重要性が高まっている「地域包括ケアシステム」をはじめ、地域における医療機関の機能分化・連携の推進など、地域医療に貢献するための基礎的知識を身に付けられるようにします。大学院教育においては、医療政策の企画立案や評価分析を行う能力を持ち、行政や医療機関、医療関連企業等で、これからの医療システムの再構築を担っていく人材を養成します。
2. 現状説明	2022年度には大学院生として博士後期課程に5名、博士前期課程に2名が在籍しており、大学院教育を充実させています。
3. 点検・評価	少ないスタッフの体制の下でも、積極的に大学院生を受け入れています。
4. 目標・改善方策の達成度	大学院生の全員が社会人大学院生であり、それぞれの仕事と両立できるように個別に配慮しながら大学院教育を行っており、引き続き限られた時間を有効に使う形で教育の充実に努力していきます。
【研究】	
1. 到達目標	当講座では、医療分野におけるEBPM（Evidence-Based Policy Making：エビデンスに基づく政策立案）の実現に資するよう、継続的に取り組んでいる山形県内のDPCデータ分析や随時の各種調査研究を実施し、質の高い医療提供体制を構築するための医療資源の適正配置や地域連携のあり方、診療報酬・薬価制度に関する政策評価・医療経営影響分析など、様々な研究を行っています。その成果は行政や医療機関、関係団体などとも連携する形で、社会に還元し、政策応用を図っていけるように実践的な研究を目指しています。
2. 現状説明	山形県による「山形大学医学部との研究と実践を通じた新連携事業業務委託」として「地域医療構想の実現及び医師の配置に関する政策研究」を実施し、県内一般病院の約8割に上る44病院からDPC準拠データを独自に収集し、その解析を進めるなど、全国的にも数少ない取り組みを展開しています。
3. 点検・評価	少ないスタッフの体制の下で、研究成果をより多く公表していけるよう努力しています。
4. 目標・改善方策の達成度	講座外との共同研究もより一層増やしていきたいと考えています。
【社会貢献】	
1. 到達目標	当講座の研究成果を広く社会に還元し、医療分野におけるEBPM（Evidence-Based Policy Making：エビデンスに基づく政策立案）の実現に貢献します。
2. 現状説明	医療提供体制の再構築に向けて、山形県健康福祉部や県内各保健所、各市町村、各医療機関に対して様々な助言を行っています。特に2022年度には西村山地域医療提供体制検討会が新たに設置され、その協議に参加しています。また、発表した論文の内容や医療政策についての解説のため、相次いで新聞社、通信社などの取材を受け、広く報道されました。
3. 点検・評価	山形県における県全体、各構想区域別の地域医療構想調整会議に関与するなど、地域医療構想に関連した社会貢献が当講座の活動の重要な柱になっています。
4. 目標・改善方策の達成度	行政や医療機関、関係団体等との連携を一層強化していきたいと考えています。

医療政策学講座

業績分類	査読	著者・筆者・発表者・発明者・受賞者 等	論題・章題・演題・学会賞名 等	掲載誌・書名・巻・号・頁・PMID 学会名・開催地・年月 等	Impact Factor ・ JIF QUARTILE (2021)	刊行状況	研究情報備考
1. 論文	(1)原著	査読有 Kashiwagura N, Motoi F, Cooray U, Fukase R, Katayama Y, Osaka K, Murakami M, Ikeda T	* Effects of the different periods and magnitude of COVID-19 infection spread on cancer operations: Interrupted time series analysis of medical claims data	Cancer Med. 2023 Feb;12(4):4707-4714. doi: 10.1002/cam4.5259. PMID: 36127816	IF=4.711, Q2		B
1. 論文	(1)原著	査読有 Nomura A, Ikeda T, Fujimoto T, Morita Y, Taniguchi C, Ishizawa T, Tabuchi T	Outcomes of a telemedicine smoking cessation programme for heated tobacco product users in Japan: a retrospective cohort study	BMJ Open. 2022 Dec 20;12(12):e063489. doi: 10.1136/bmjopen-2022-063489. PMID: 36600419	IF=3.007, Q1	E Only	B
1. 論文	(1)原著	査読有 Ikeda T, Matsuyama Y, Murakami M, Osaka K	Duration of Education and Back Pain: Lessons From English Schooling Reforms	Am J Epidemiol. 2023 Feb 1;192(2):195-204. doi: 10.1093/aje/kwac168. PMID: 36163654.	IF=5.363, Q2		B
1. 論文	(1)原著	査読有 Ikeda T, Cooray U, Hariyama M, Aida J, Kondo K, Murakami M, Osaka K	An Interpretable Machine Learning Approach to Predict Fall Risk Among Community-Dwelling Older Adults: a Three-Year Longitudinal Study	J Gen Intern Med. 2022 Aug;37(11):2727-2735. doi: 10.1007/s11606-022-07394-8. PMID: 35112279	IF=6.473, Q1		B
1. 論文	(1)原著	査読有 Yamada K, Fujii T, Kubota Y, Ikeda T, Hanazato M, Kondo N, Matsudaira K, Kondo K	Prevalence and municipal variation in chronic musculoskeletal pain among independent older people: data from the Japan Gerontological Evaluation Study (JAGES)	BMC Musculoskelet Disord. 2022 Aug 5;23(1):755. doi: 10.1186/s12891-022-05694-y. PMID: 35932026	IF=2.562, Q3		B
1. 論文	(1)原著	査読有 Ikeda T, Igarashi A, Odani S, Murakami M, Tabuchi T	Health-Related Quality of Life during COVID-19 Pandemic: Assessing Impacts of Job Loss and Financial Support Programs in Japan	Appl Res Qual Life. 2022;17(2):541-557. doi: 10.1007/s11482-021-09918-6. Epub 2021 Jan 30. PMID: 33552309	IF=3.447, Q1		B
1. 論文	(2)総説及び解説	査読無 村上正泰	インフレ下での診療報酬・薬価改定	医薬経済. 2022年11月15日号: 24-25頁			
1. 論文	(2)総説及び解説	査読無 村上正泰	一面的な議論が目立つ財政審	医薬経済. 2022年12月1日号: 34-35頁			
1. 論文	(2)総説及び解説	査読無 村上正泰	コロナ対策費から防衛費へ?	医薬経済. 2022年12月15日号: 32-33頁			
1. 論文	(2)総説及び解説	査読無 村上正泰	「かかりつけ医」議論の現在的着地点	医薬経済. 2023年1月15日号: 34-35頁			
1. 論文	(2)総説及び解説	査読無 村上正泰	先行き不透明な「異次元の少子化対策」	医薬経済. 2023年2月15日号: 32-33頁			
1. 論文	(2)総説及び解説	査読無 村上正泰	金融政策と医療政策—その関係性と展望	医薬経済. 2023年3月15日号: 34-35頁			
1. 論文	(2)総説及び解説	査読無 村上正泰	医薬品政策をめぐる課題—医薬品開発の推進と安定した医薬品供給のために	大阪保険医雑誌. 2023年2月; No. 678: 8-11頁			
1. 論文	(2)総説及び解説	査読無 村上正泰	医療機能の「集約」と「分散」の在り方について	日医総研リサーチレポート. 2022年6月15日; No. 130: 1-31			
2. 学会報告	(2)国内学会	iii 一般演題 査読有 池田登頭、松山祐輔、村上正泰、小坂健	教育期間が腰痛に及ぼす影響：英国の学校教育改革による自然実験デザイン	第9回 日本地域理学療法学会学術大会、オンライン:2021年12月4日			B

業績分類	査読	著者・筆者・発表者・発明者・受賞者 等	論題・章題・演題・学会賞名 等	掲載誌・書名・巻・号・頁・PMID 学会名・開催地・年月 等	Impact Factor ・ JIF QUARTILE (2021)	刊行状況	研究情報備考
2. 学会報告 (2) 国内学会 iii 一般演題	査読有	池田登頭、クーレイ・ウブル、鈴木優太、衣川安奈、村上正泰、小坂健	体重増減の腰痛への影響：握力による効果の異質性の検討	第9回日本予防理学療法学会学術大会，東京；2022年11月19日			B
2. 学会報告 (2) 国内学会 iii 一般演題	査読有	池田登頭、平塚義宗、柳奈津代、小牧靖典、村上正泰、相田潤、近藤克則、小坂健	要介護費認定高齢者における、様々な健康状態の健康関連QOL値の推定：大規模横断研究	第1回日本老年療法学会学術集会，沖縄；2022年10月1日			B
3. 学会，講演会，シンポジウム，ワークショップ等の開催		村上正泰	高額薬剤問題への対応と医療費の動向について	関東甲信越ブロック医師国民健康保険組合連絡協議会，つくば市；2022年6月			
3. 学会，講演会，シンポジウム，ワークショップ等の開催		村上正泰	ヘルスケアシステム論Ⅰ「社会保障制度概論」	山形県看護協会令和4年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル講義，山形市；2022年7月			
3. 学会，講演会，シンポジウム，ワークショップ等の開催		村上正泰	地域医療の現状と課題 高度医療からプライマリ・ケアまで	第2回「医進塾」，山形市；2022年8月			
3. 学会，講演会，シンポジウム，ワークショップ等の開催		村上正泰	本県の今後の医療提供体制のあり方について	山形県保健医療推進協議会病床機能調整推進部会，山形市；2022年8月			
3. 学会，講演会，シンポジウム，ワークショップ等の開催		村上正泰	ヘルスケアシステム論Ⅱ「社会保障制度の現状と課題」	秋田県看護協会令和4年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル講義，秋田市；2022年9月			
3. 学会，講演会，シンポジウム，ワークショップ等の開催		村上正泰	ヘルスケアシステム論Ⅲ「社会保障制度・政策の動向」	宮城県看護協会2022年度認定看護管理者教育課程サードレベル講義，仙台市；2022年9月			
3. 学会，講演会，シンポジウム，ワークショップ等の開催		村上正泰	ヘルスケアシステム論Ⅱ「社会保障制度の現状と課題」	山形県看護協会令和4年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル講義，山形市；2022年9月			
3. 学会，講演会，シンポジウム，ワークショップ等の開催		村上正泰	最近の医療政策と課題 少子高齢化・人口減少による医療ニーズの変化と技術進歩	山形県立米沢興譲館高等学校『異分野融合サイエンス』，米沢市；2022年7月9日			
3. 学会，講演会，シンポジウム，ワークショップ等の開催		村上正泰	コロナ禍後の医療提供体制への提言	第63回全日本病院学会in静岡，静岡県；2022年10月			
3. 学会，講演会，シンポジウム，ワークショップ等の開催		村上正泰	医療提供体制改革の課題と今後の方向性	令和4年度北海道医師会医政講演会，北海道；2022年10月			

業績分類	査読	著者・筆者・発表者・発明者・受賞者 等	論題・章題・演題・学会賞名 等	掲載誌・書名・巻・号・頁・PMID 学会名・開催地・年月 等	Impact Factor ・ JIF QUARTILE (2021)	刊行状況	研究情報備考
3.学会, 講演 会, シンポジウ ム, ワーク ショップ等の開 催		村上正泰	庄内二次医療圏における医療提供体制の現状と 課題	庄内地域保健医療協議会, WEB; 2022年11月			
3.学会, 講演 会, シンポジウ ム, ワーク ショップ等の開 催		村上正泰	北村山地域の医療体制について	北村山地域の医療提供体制に係る勉強会, 村山 市; 2022年11月			
3.学会, 講演 会, シンポジウ ム, ワーク ショップ等の開 催		村上正泰	データから読み解く医療提供体制の課題と病院 経営の方向性	株式会社自治体病院共済会, WEB; 2022年12月			
3.学会, 講演 会, シンポジウ ム, ワーク ショップ等の開 催		村上正泰	置賜二次医療圏における医療提供体制の現状と 課題	置賜地域保健医療協議会令和4年度第1回病床機 能調整ワーキング, WEB; 2022年12月			
3.学会, 講演 会, シンポジウ ム, ワーク ショップ等の開 催		村上正泰	医療・介護の政策の行方と課題～政策の背景と 経営現場における影響～	医療介護経営オンラインセミナー, WEB; 2022年 12月			
3.学会, 講演 会, シンポジウ ム, ワーク ショップ等の開 催		村上正泰	認知症と医療・介護制度	山形大学認知症講座, WEB; 2022年12月			
3.学会, 講演 会, シンポジウ ム, ワーク ショップ等の開 催		池田登頭	エビデンスの創出に向けた現状の課題	日本神経理学療法学会 第5回 SIGs参加型 フォーラム2023, 東京; 2023年3月4日			
5.学会等での受 賞		池田登頭、平塚義宗、柳奈津代、小牧靖典、村 上正泰、相田潤、近藤克則、小坂健	要介護費認定高齢者における、様々な健康状態 の健康関連QOL値の推定：大規模横断研究	第1回日本老年療法学会学術集会, 沖縄; 2022年10 月1日; 奨励賞			